

平成 29 年 11 月 7 日

各位

国際石油開発帝石株式会社
広報・IR ユニット
(電話 03-5572-0233)

秋田県小安地域における地熱発電に向けた仮噴気試験の実施（お知らせ）

国際石油開発帝石株式会社（以下、当社）は、出光興産株式会社および三井石油開発株式会社とともに、2011 年より秋田県小安地域において地熱発電の事業化に向けた調査を行っております。この度、同地域において掘削した井戸の能力を把握するため、仮噴気試験を実施しましたので、お知らせいたします。

記

1. 今回の実施内容および目的

2012 年度より掘削した構造^{しすいせい}試験井※1のうち、2016 年度に掘削した OYE-6 号井にて仮噴気試験※2を実施しました。この試験を通じて、井戸の噴気能力（蒸気量）、地下温度、地熱流体の化学成分、井戸周辺の透水性などについて詳細な検証作業を行います。

※1 構造試験井：調査初期段階に地下構造や地熱の貯留状態を調査するために掘削する井戸

※2 仮噴気試験：掘削した井戸の蒸気の有無を確認する短期間の試験

2. これまでの調査概要

(1) 第 1 段階 2011 年度完了

地表調査（地表地質調査、重力探査、電磁探査など）

(2) 第 2 段階 2012～17 年度（予定）

① 掘削調査、搬入路整備など

構造試験井 OYE-1～7 号井掘削を行い、地質構造、地下温度、透水性などを調査しています。

② 温泉モニタリング調査

近隣の温泉井において、温泉水の温度、湧出量、化学成分をモニタリングしています。

3. 今後のスケジュール

今回の仮噴気試験をはじめとした今後の調査結果をもとに、第 3 段階の調査（試験井※掘削、生産・還元試験、貯留層能力評価、環境調査など）への移行を 2017 年度中に判断します。

※ 試験井：数週間の生産・還元試験を実施するための生産井や還元井と同規模の井戸



仮噴気試験の様子

以上